



幸手市香日向3-10-16 TEL 0480-43-8988 FAX 0480-77-4347

https://twitter.com/yokogaugoku

http://honda-yoko.com/



一般質問報告より

# 避難場所は、地震も洪水も同じ? もう一度、確かめてください!

	名 称	所 在 地	指定緊急避難場所	
1	幸手小学校	中 3-11-41	0	O (2F)
2	権現堂川小学校	神明内 570	0	O (2F)
3	上高野小学校	上高野 1009	0	O (2F)
4	吉田小学校	惣新田 3159	0	(2F)
5	八代小学校	平須賀 1-14	0	(3F)
6	行幸小学校	円藤内 460-2	0	
7	さかえ小学校	栄 2-90	0	(3F)
8	長倉小学校	下川崎 242	0	(3F)
9	日本保健医療大学	幸手 1961-2	0	(3F)
10	さくら小学校	幸手 72	0	(3F)
11	幸手看護専門学校	香日向 4-5-1	0	(3F)
12	幸手中学校	北 1-7-4	0	(2F)
13	東中学校	平須賀 2912-3	0	(2F)
14	西中学校	下川崎 387	0	(3F)
15	幸手桜高等学校	北 1-17-59	0	O (2F)
16	吉田幼稚園	惣新田 1478	0	
17	中央公民館	緑台 2-1-7	0	
18	東公民館	下宇和田 58-6	0	0
19	西公民館	千塚 117	0	
20	南公民館	上高野 1194	0	
21	北公民館	内国府間 867	0	
22	老人福祉センター	木立 1513	0	
23	コミュニティセンター	香日向 4-5-2	0	
24	海洋センター	木立 1779-3	0	0
25	武道館	幸手 1957-1	0	
26	図書館	緑台 2-5-25	0	
27	アスカル幸手	平須賀 2380-1	0	O (2F)
28	千塚西公園	香日向 3-13	0	
29	権現堂公園	内国府間地内	0	
30	幸手総合公園	木立 1779-1	0	
31	東埼玉総合病院	吉野 517-5	0	
32	ウェルス幸手	天神島 1030-1	0	(2F)

#### \*洪水の避難場所との大きな違いは・・・

「洪水」は、川が決壊したときという状況です。 カスリーン台風のときのように、川が決壊しても、幸手に

その間に避難しなくてはなりません。

到達するまでには時間がかかります。

みなさまのお近くの避難場所を確認してください。

ほぼ校舎の2階以上(3階以上の場合も)となります。

(場合によっては自宅の垂直避難、2階への避難もあります。)

#### \*幸手市全体の避難場所の収容人数は・・・

地震の場合→1万8859人(ウェルス幸手と吉田幼稚園除く) 洪水の場合→1万3998人

今回の千葉県の台風被災のような場合は、幸手市は、左図 「地震」の避難場所と同様の対応となります。

その他、駅自由通路の一時避難(帰宅困難者)の対応、 昨年8月に国内の製造・販売を解禁した「液体ミルク」の 備蓄、避難所の備蓄の整理・管理、ペットの避難などに ついて質疑致しました。

「みんなで高める地域防災力」それは、地域コミュニティ です。備蓄についても市に頼るのではなく、先ずは各家庭 で話し合い必要なものを備えましょう。



## 本田ようこの掲示板

### 「こども六法」



弘文堂 著:山崎総一郎

子育てをしている保護者 のみなさま、こどもと 一緒に読める本です。

きみを強くする法律の本 いじめ、虐待に悩んで いるきみへ

法律はみんなを守るためにある。

知っていれば大人に悩みを伝えて解決してもらう のに役立つよ! (本の帯より)

この本には、大切なこどもたちを守る権利や知恵がありました。

平成25年にいじめ対策推進法が制定され、私たち 大人には、いじめを受けているこどもを必ず救い 出し、いじめを防止する責任があることが書かれて います。

### スマホとこどもの脳



9月7日、アスカル幸手 さくらホールにて、

東北大学加齢医学研究所 所長(脳科学者)

川島隆太氏の教育講演会がありました。

市内の各中学校からも、たくさんの生徒が参加

していました。こどもたちのスマホのしすぎは、 脳の発達が遅れることが明らかになった。

しかし、読書習慣でいくつになっても脳を発達させる ことにもつながるとの講演でした。

こどもたちの脳を健全に発達させるため、親子が 一緒になって生活習慣や環境の改善に取り組んで いく必要があるのではないでしょうか。

スマホを与えっぱなしではいけませんね。

### 普段の備えが大切!! 災害はいつ起きるか分からない













#### 用意しておきたい物

・感震ブレーカー

一定の震度で自動的にブレーカーを落とす装置。(復旧後の通電火災を防ぐ)

・ソーラーチャージャー

太陽光によってスマホやモバイルバッテリーを充電します。(停電時に活躍)

・衛生用品・救急用品

入浴が出来ない時には大判のウェットシートが有効。(赤ちゃんにはソフトシートを)

・食器・コンロ

電気や都市ガスが来ない時には必要。ヤカンや鍋も。(キャンプ用品が使えます)

・食品・ヘルメット

・ローリングストック

備蓄食品は必須です。安全のためにはヘルメットも必要。(ローリングストックで)

・災害用簡易トイレ

食品や水などの備蓄品を定期的に使い、使った分を補充。(出来れば7日分を備蓄)

災害で一番困るのがトイレ。自宅トイレが使えない場合にも活躍。(テントは着替えにも使用)